

WAKAYAMA AZALEA ROTARY CLUB



Weekly Report

VOL. 12 No. 14 TOTAL 489 平成 21 年 10 月 26 日 第 507 回 例会

[例会日] 毎週月曜日 12:30~13:30

[例会場] 和歌山市湊通り丁北2-1-2 アバローム紀の国

[事務局] 和歌山市雑賀屋町52 南方ビル2階(〒640-8249)

TEL073-435-3470/FAX073-435-3472

E-mail: wa-az-rc@naxnet.or.jp

会長/山田 茂 [会報委員]
副会長/柴田 美和 ◎栗山 久 ○新家 弘通
幹事/中村 善夫 黒田 忠嗣



2009-10年度
国際ロータリーのテーマ
ロータリーの未来は
あなたの手の中に
RI会長 ジョン・ケニー

会長報告

会長 山田 茂

みなさま、おはようございます。今年度は、「例会を楽しくする」という基本方針のもと、井上委員長を中心に、夜間例会、早朝例会、移動例会、公開例会など様々な例会の企画を立てていただいております。本日は、その一環として早朝例会を開催させていただきました。和歌浦遊歩道を散策した後、木村屋さんでの朝食と例会となっております。みなさま、早朝よりの散策、いかがだったでしょうか。お天気も良く、気持ちの良い散策ができたと思います。ところで、私が驚いたのは女性会員の方々の元気さです。特に西田さん、石橋さん、松田さんはお元気で、「どこまで歩いてゆくのかな？」と思うほどで、ついてゆくのが大変でした。お聞きしたところ、やはり日常散歩や体操をしてトレーニングしているそうです。それに引き換え、男性陣の情けないこと・・・ここでも、アゼリアは女性が主役だな！と感じました。さて、10月は、米山月間となっております。事務局には10月のハイライト米山も配信されていますが、次回の例会でみなさまに回覧させていただきたいと思っております。それと、会員のみなさまのご寄付も宜しくお願い致します。

次に、会員の坂部さんより、経営されている社会福祉法人山口葵園さんへのアゼリアバンドによる慰問演奏の依頼がありました。今年は同好会活動にも力を入れていきますので、バンドのみなさま、頑張ってください。私も、参加させていただきます。

最後に、旭学園への本の寄贈について、十分な量が集まっています。みなさまのご協力を再度、お

2009-10年度
アゼリアロータリーのテーマ
『地域NO.1のロータリークラブを目指そう!』
-『和』・『楽』・『チャレンジ50』-

<本日の例会>

■ 第 507 回例会 10 月 26 日(月)
☆外部卓話
元阪神タイガース監督
現紀州レンジャーズ監督 藤田 平氏

<次回のお知らせ>

■ 第 508 回例会 11 月 2 日(月)
☆新入会員歓迎会(夜間例会)
場所:アバローム紀の国
☆誕生会

<前回の例会記録>

■ ロータリーソング 四つのテスト
■ ゲスト紹介
■ ビジター紹介
■ 出席報告 会員数45名
本日の出席(10/19) 24名 53.33%
前々回修正出席(9/28) 38名 86.36%
■ メイキャップ 役員及びクラブ行事へ 3名

<四つのテスト>

言行はこれに照らしてから

- I. 真実かどうか III. 好意と友情を深めるか
II. みんなに公平か IV. みんなのためになるかどうか

●市内8ロータリークラブ例会情報

クラブ名	日時	内容
和歌山北	10月26日(月)	会員卓話「自己紹介・私の職業」
和歌山	10月27日(火)	企業訪問(株式会社花王和歌山工場)
和歌山東南	10月28日(水)	職業紹介 3名
和歌山西	10月28日(水)	優良事業所見学会 学校法人 和歌山国際厚生学院
和歌山東	10月29日(木)	臨時総会
和歌山城南	10月29日(木)	休会③
和歌山南	10月30日(金)	卓話「死にゆく子どもを救え ~小児外科医の願い~」
和歌山中	10月30日(金)	休会

願ひ致します。 本日の会長報告は、以上です。

幹事報告

幹事 中村善夫

10月13日(火)にご寄付いただいた「わんわん基金」は、13,509円でした。ありがとうございました。本日は以上です。

早朝例会にて

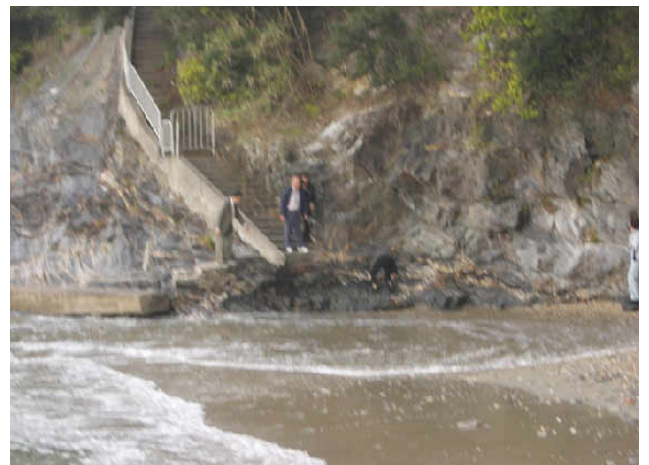
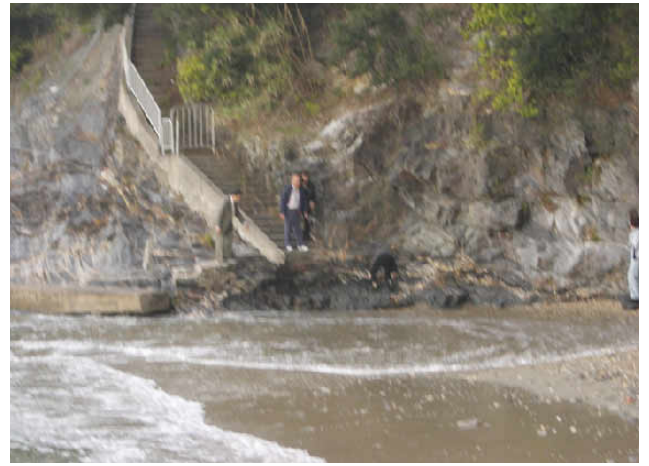
会報委員長 栗山 久

早朝 7:15頃、和歌浦の木村屋にて、早朝例会が行われました。

参加された会員は、海辺の遊歩道を散策されましたが、大潮と満潮が重なったのか海の水位が高く、浜辺いっぱいまで波が押し寄せてきて、足を波に取られた方が、数名おられました。気持ちいい空気を吸いながら散策しました。おかげで、おなかも空いてきて、朝食を平らげました。

蓬萊山の前で、記念撮影をし、また皆様は、仕事へ出かけました。

木村屋の女将さん、朝早くから、お世話になりました。





青少年交換プログラム

交換プログラムの要旨

■プログラムの正式名称■

国際ロータリー第2640地区青少年交換プログラムと言います。通称「ロータリー青少年交換プログラム」と称します。

■プログラムの内容■

このプログラムは高校生のために1年間の交換留学プログラムです。即ち、各国のロータリークラブ同士がそれぞれの地域の高校生を海外に派遣すると共に、派遣先からの高校生を受け入れて、相互に交換留学を行うものです。主催及び責任団体はロータリークラブですが、ロータリーの世界組織である国際ロータリーにおいてもロータリーの公式プログラムと位置付けられ、世界的な規模で実施されています。

交換留学の滞在費や学費は留学生を引き受ける

ホストロータリークラブが負担します。留学生は留学先で無料のホームステイ（食事付き）をします。このプログラムはロータリーのボランティアで運営されています。

ロータリアンはこのプログラムの実施のために多くの時間と労力を提供し、常に留学生にとって、より良いプログラムを提供すべく努力しています。又、このプログラムに参加し帰国したたくさんの若い人達（ROTEX=ローテックス）も積極的に支援しています。当地区では約20年前より始められ、既に来日・派遣を合わせて340名以上の留学生が参加した実績を得ています。

近年当地区では毎年10～15名の学生を交換しています。日本全体では350名以上の学生が、全世界では毎年約7000名の学生がこのプログラムに参加しています。

■このプログラムの目的■

ホームステイや学校生活を通して、外国との文化や習慣を体得させます。言葉や文化、習慣の全く異なる外国での生活を体験することにより、それらを理解し国際感覚を身に付け、将来の国際相互理解と世界平和の推進に役立つことをロータリーでは願っているのです。

■交換学生の使命■

交換学生に課せられた使命は、日本と外国との間に「友情の架け橋」を築くことです。派遣先の文化や習慣を体得するだけでなく、自国を紹介するという責務も負っています。ですから交換学生は「小さな親善大使」と呼ばれます。

■青少年交換プログラムの特徴■

ロータリーの青少年交換プログラムは他の団体が実施しているプログラムと異なって、ボランティア団体が運営しているプログラムです。従って経費も他の団体と比べて、はるかに安く、実費だけで留学ができ、お小遣いも毎月支給されます。受け入れも地域全体に密着した市町村単位のロータ

リークラブが会員全員で留学生のお世話をします
ので、安全面でもより優れたプログラムであると
言えます。又、学生一人ひとりにカウンセラーが
つき、地区青少年交換委員会やローテックスがサ
ポートします。

■交換の原則■

※派遣学生を出す高校は日本へ留学してくる学生
の受入れ校となって頂きます。

※スポンサーをして頂くクラブは日本へ留学して
くる学生のホストクラブになって頂きます。

※派遣をする学生の家庭は、出来れば日本へ留学
してくる学生のホストファミリーになって頂き
たいのですが、必ずしも強制ではありません。

■ルール■

ロータリーの国際ルールとして「4Dルール」
が定められています。交換留学生は、滞在中ロー
タリーの決めた基本的なルールに従わなければな
りません。これに違反したときは直ちに強制送還
されます。

4Dルール

1. Drive 自動車、オートバイ、船舶、飛行
機の運転の禁止
2. Drink 飲酒、喫煙の禁止
3. Drug 大麻、麻薬等の所持、使用の禁止
4. Date 恋愛の禁止

■留学中止■

ルールに違反した場合、あるいは病気、怪我、
極度のホームシック、ノイローゼ等で留学途中で
あっても留学を取り消され、強制送還される場合
があります。強制送還の決定は関係者が十分な協
議を重ねた上で行います。

余白つぶし

『足るを知る』

太田完治会員

今、私達の生きている日本は物にあふれ便利な生活
が出来る反面、心が貧しくなってしまったのではな

いでしょうか。私達子供の頃は貧しかったが、心は
大人も子供も豊かであったと思います。

今、私達は眼に見えるもの、例えばお金、財産、名
誉というものしか信用できず、眼には見えないもの、
例えば相手を思いやる心、優しさ、人の為に自分を
少しだけ譲るといった気持ちを今の日本は忘れてい
ると思います。

もっともっと欲しいという貪欲を捨て『足るを知る
心』。ないことを嘆かず、あるものに感謝したいも
のです。

この人は、だーれ？



おかあちゃんに抱かれた、赤ちゃんは、さすがにだ
れか判らなかったので、20才の時の写真を合わせて
載せさせていただきました。

回答は、あえて載せませんが、だれか判りますよね。